

コンクリート打込（計画・結果）表

上段(計画) 下段(結果)	計画調査 番号	打込箇所 (部位別)	打込 時期	コンクリート の種類	セメントの 種類(記号)	設計基準 強度(N/mm ²)	呼び強度	混和材料 (商品名)	スランブ(cm)		単位水量 (kg/m ³)	打込容積 (m ³)	試験 回数(回)	空気量(%)		温度(℃)		⁹⁾ 塩化物量 測定結果 (kg/m ³)	使用 塩化物量 測定器	⁹⁾ 圧縮強度(N/mm ²)			養生方法 (A ・ B ・ D)
									最大	最小				最大	最小	7日	28日						
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
計画	NO.																						
結果	NO.																						(□ A ・ □ B ・ □ D)
コンクリート容積計		普通(m ³) ・ 軽量(0 m ³)							合計 (m ³)														


【コンクリート製造会社・工場名】

⁹⁾【コンクリートの劣化対策】

⁹⁾【考察】

計画調査 NO.	○塩化物量の予測 () 0.30kg/m ³ 以下、() 0.30kg/m ³ を超え0.60kg/m ³ 以下、() 0.60kg/m ³ を超える	○圧縮強度試験結果について	○塩化物量測定結果について
計画調査 NO.	○塩害の要因(□ 有 ・ □ 無) () 海砂、() 混和剤、() 練り混ぜ水、() その他()		
計画調査 NO.	○塩害対策 (□ 有 ・ □ 無) () 調査(w/c %、スランブ cm)、() 防せい剤() () 床下端の鉄筋かぶり厚さ (cm)、() その他()	○アルカリ骨材反応対策について	○その他(骨材の品質、不具合の処置等)
計画調査 NO.	○アルカリ骨材反応対策 (□ 有 ・ □ 無) () 無害骨材の使用、() 低アルカリ形セメントの使用() () アルカリ総量(kg/m ³ 以下)、() 混合セメントの使用		

- 1) コンクリート工事施工計画報告書はコンクリート工事着手前までに、コンクリート工事施工結果報告書は中間検査申請時又は、完了検査申請時に**必ず提出**すること。
- 2) 記載内容に変更が生じた場合は、コンクリート工事施工結果報告書により**報告**すること。
- 3) コンクリート工事施工計画報告書の提出時に、計画調査番号を明記したコンクリート配合報告書を**提示**すること。
- 4) 工事開始前並びに工事期間中(1回/月)、「登録試験所」で行った骨材試験報告書(絶乾密度及び吸水率の測定、粒度の測定)を各提出時に**提示**すること。
- 5) 工事期間中に行った塩化物量測定は、(一財)国土技術研究センターの技術評価を受けた塩化物測定器具により測定し、この欄には最大値を記入すること。
- 6) 工事期間中に「登録試験所」で行った圧縮強度試験(S56建告第1102号)の試験報告書の原本を**各検査時に提示**し、この欄には最小値を記入すること。

- 7) 各種試験は「登録試験所」で実施すること。
- 8) コンクリート工事施工計画報告時は計画欄(上段)に、コンクリート工事施工結果報告時は結果欄(下段)に記入すること。
- 9) コンクリートの劣化対策はコンクリート工事施工計画報告時に、考察はコンクリート工事施工結果報告時にそれぞれ記入すること。
- 10) 計画欄、結果欄  内は、未記入とする。